

「農業ロボット研究事業」 第2回研究ミーティングの御案内

「とちぎロボットフォーラム 農林・フィールド分科会」では、会員企業の農業ロボット関連産業への新規参入・事業拡大を促進するため、とちぎ成長産業参入・競争力強化雇用創造プロジェクト(地域活性化雇用創造プロジェクト(厚生労働省補助事業))と連携し、「農業ロボット研究事業」を展開します。

第2回研究ミーティングでは、自社で開発・提供している自律走行型モビリティ「FARBOT」で第一次産業分野のスマートアグリ・モビリティプラットフォーム構築を進めている銀座農園株式会社(会社概要は裏面)から講演いただきます。また、今年度栃木県農政部が行う「にら出荷調整機研究開発事業」の進捗状況の報告を併せて行います。皆様の積極的な参加をお待ちしています。

◆令和元年度第2回研究ミーティング 開催要領◆

1 日時

令和元(2019)年11月26日(火) 14:00~15:30

2 場所

栃木県庁研修館401研修室(宇都宮市埜田1-1-20)

3 対象者

とちぎロボットフォーラム会員

(フォーラム会員登録(無料)がお済みではない場合は、併せて登録をお願いします。)

4 内容

(1) 講演「スマートアグリ・モビリティFARBOTのプラットフォーム構想について」【14:00~15:10】

講師:銀座農園株式会社 代表取締役 飯村 一樹 氏

【講師プロフィール】

1974年、茨城県生まれ。日本大学生産工学部卒業後は、一級建築士としてマンション・ビルの企画・設計業務を行い、その後はインターネット上で不動産オークションを行うベンチャーにて戦略投資コンサルティング部長として不動産ファンド運営などのストラクチャードファイナンス事業に従事、東証マザーズ上場の一翼を担う。

2009年に銀座農園を創業。農業イノベーションだけでなく、AIやロボットを駆使するスマートアグリを推進している。



(2) にら出荷調整機研究開発事業の進捗状況について 【15:10~15:30】

説明:宇都宮大学大学院 教授 尾崎 功一 氏

【主催】栃木県 【運営】(公財)栃木県産業振興センター 担当:相馬(そうま)

<参加申込書は裏面になります。>

銀座農園株式会社 会社概要

”Smart Agriculture Spirits”をコーポレートステートメントとして、「テクノロジーで農業の未来を豊かにすること」をビジョンとして活動しているスマートアグリベンチャー。

事業内容としてはテクノロジーを活用したスマート農業ソリューションの提供を行っている。

自社で開発・提供している自律走行型モビリティ「FARBOT」で第一次産業分野のスマートアグリ・モビリティプラットフォーム構築を進めている。

HP : <https://smart.ginzafarm.co.jp/>



自律走行型モビリティ「FARBOT」

FARBOT は、農家の右腕として「頭脳」となり「足」となって農業をサポートするスマートアグリ・モビリティです。AI によって様々な農場データを分析することで農業経営を見える化します。

「頭脳」・自動で農場を走り、栽培エリア毎に収穫個数を判定

「足」・追従モード／手動モードで収穫箱を2つ(合計100kg)運ぶ



「農業ロボット研究事業」第2回研究ミーティング参加申込書

<申込期限:令和元年11月20日(水)>

企業・団体名		
業種又は主な事業内容		
研究ミーティング参加者	所属・役職・氏名	
連絡担当者	所属・役職・氏名	
	所在地	
	電話番号	
	E-mail	

※ 申込まいただいた後の事務連絡はご記入いただいたE-mail宛てにお送りします。

※ 会員に未登録の場合、参加申込書の記載内容にて、会員登録をさせていただき、会員名簿に記載します。
会員名簿(企業・団体名、業種又は主な事業内容、所在地、電話番号)は、(公財)栃木県産業振興センターホームページに掲載します。

【申込方法・問合せ先】

上記申込書に必要事項をご記入の上、FAX またはメールにてお申込みください。

なお、申込書は当センターホームページからダウンロードが可能です。

FAX:028-670-2611 E-mail: shinsangyou@tochigi-iin.or.jp

(公財)栃木県産業振興センター 産業振興部 新産業育成グループ 担当:相馬(そうま)

〒321-3226 栃木県宇都宮市ゆいの杜 1-5-40 TEL:028-670-2608